

日本ナシ「豊水」の石灰資材の散布によるミツ症の軽減						
[要約] 日本ナシ「 <u>豊水</u> 」に満開40、50、60日後または、満開60、70、80日後に <u>石灰資材</u> を3回散布すると <u>ミツ症</u> の発生が軽減される。						
長崎県果樹試験場・落葉果樹科	専門	栽培	対象	果樹類	分類	指導
平成13年度長崎県果樹試験場業務報告						

[背景・ねらい]

日本ナシ「豊水」は夏季の低温や日照不足等から遺伝的にミツ症が発生しやすく、生果率が低下することがある。そこで、ミツ症の軽減に効果があるといわれている石灰資材の種類と散布時期について検討した。

[成果の内容・特徴]

- ①カルファエース及びセルバインの散布により果皮色は低くなった（表1）。
- ②糖度はアグリメイトの散布によりやや高くなり、カルファエースの散布によりやや低くなった（表1）。
- ③ミツ症の発生はカルファエース及びセルバインの散布により軽減されたが、アグリメイトの効果は確認できなかった（表1）。

[成果の活用面・留意点]

- ①ミツ症の発生が多い年及び散布回数については検討していない。
- ②他の品種では散布時期が異なる場合がある。

[具体的データ]

表 1 石灰資材の散布と果実品質及びミツ症発生度

資 剤	散布日 (満開後日)	果実重 (g)	果皮色 <sup>†</sup>	地色 <sup>‡</sup>	果肉硬度 (kg)	糖度 (Brix)	p H	ミツ症 発生度 <sup>§</sup>
8.24調査 <sup>†</sup>								
カルファエース	40、50、60	435.8	3.6	2.9	4.8	13.2	5.14	0.0
カルファエース	60、70、80	526.2	3.5	2.8	4.3	13.1	5.07	0.0
アグリメイト	40、50、60	430.5	5.8	4.4	4.5	15.7	5.10	10.0
アグリメイト	60、70、80	445.9	4.0	3.1	4.5	14.2	5.02	3.3
セルバ <sup>®</sup> イン	40、50、60	408.7	4.0	4.1	4.7	14.7	5.22	0.0
無処理		459.8	5.7	3.7	4.1	13.8	5.06	3.3
9.4調査 <sup>‡</sup>								
カルファエース	40、50、60	526.8	5.2	4.3	3.3	13.9	5.29	6.7
カルファエース	60、70、80	495.4	5.5	4.3	3.7	13.7	5.30	6.7
アグリメイト	40、50、60	484.2	6.2	4.8	3.5	15.7	5.22	16.7
アグリメイト	60、70、80	482.9	5.9	4.2	3.5	15.1	5.24	6.7
セルバ <sup>®</sup> イン	40、50、60	521.7	5.7	4.4	3.6	14.6	5.20	0.0
無処理		533.9	6.0	4.1	3.3	15.2	5.23	20.0

<sup>†</sup> ていあ部を豊水用カラーチャートで測定

<sup>‡</sup> ていあ部をニホンナシ地色用カラーチャートで測定

<sup>§</sup> 発生指数を軽、中、甚で評価 
$$\text{発生度} = \frac{\text{軽} \times 1 + \text{中} \times 2 + \text{甚} \times 3}{\text{調査果数} \times 3} \times 100$$

<sup>†</sup> 樹冠外周部に着果した果実を適熟で収穫

<sup>‡</sup> 樹冠外周部に着果した果実をやや過熟で収穫

[その他]

研究課題名：果樹園における植物調節剤の利用法

予算区分：委託

研究期間：平成13年度（平成3～）

研究担当者：田中 実、中倉 建二郎